

第9回地区庶務担当理事連絡協議会

平成22年2月24日（水）午後2時30分～

△森会長挨拶

森会長は冒頭の挨拶で、2月1日に次期日医会長選挙への出馬を正式に表明したことを報告するとともに、「政権に左右されない、医療の専門家集団として心を一つに結集できる日医の再構築を目指す決意である」と述べ、会員の理解と支援を呼びかけた。

△報告ならびに協議事項

1. 「今の医療、こんなんで委員会 公開委員会」の開催について（橋本理事）

3月6日（土）に医師会館にて開催する「今の医療、こんなんで委員会 公開委員会」の参加希望者が200名を超え、今回のテーマである「看取りの現場 ～本音と建前」への感心の高さを示していると報告した。

2. 最近の中央情勢について（内田理事）

1月下旬から2月中旬の社会・医療保険状況について説明した。

3. 学術講演会の今後の予定について（東理事）

3月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、積極的な参加を呼びかけた。

また、各講演会の日医生涯教育講座の「単位数」、「カリキュラムコード」（例）についても説明した。

4. その他

レセプト電子請求省令改正に伴う免除・猶予届出期限について（藤井理事）

平成22年7月診療分のレセプトから電子レセプト請求（電子媒体あるいはオンライン請求）が原則となるが、免除ならびに猶予規定があるので該当者は「京都医報2月15日号18ページ」ご参照の上、提出期限までに支払基金ならびに国保連へご提出いただくよう呼びかけた。